

「保健医療科学」
第59巻 第3号 予告

特集1: 未分類疾患の情報集約に関する研究 (仮題)

特定疾患研究班からの情報収集方法の検討 - 未分類疾患情報管理システムに関するニーズ調査 - (仮題)
.....横山徹爾, 土井由利子
病院ベースの情報収集方法の検討 1 国立病院機構のネットワーク (仮題) 神谷俊明
病院ベースの情報収集方法の検討 2 患者さんからの情報 南澤甫, 今野義孝, 川井充
患者からの情報収集方法の検討: 稀少性難治性疾患患者の受療ヒストリーから
..... 松繁卓哉, 成木弘子, 武村真治
既存の情報・データを用いた情報収集法の検討 (仮題) 奥村貴史, 緒方裕光
健康リスクと疾病の監視・登録システム: 米国の現状, 展望と課題 佐藤元, 林謙治
未分類疾患の分類方法の検討 (仮題) 緒方裕光, 奥村貴史
難治性疾患の疾患概念確立プロセス (仮題) 武村真治, 緒方裕光
未分類疾患情報システムの国際比較研究 (仮題) 児玉知子, 武村真治

特集2: 第23回公衆衛生情報研究協議会発表から (仮題)

ナノ材料の健康影響 中江大
神戸市における新型インフルエンザ検査対応の状況
..... 田中敏嗣, 飯島義雄, 新型インフルエンザ検査チーム
埼玉県感染症情報センターの6年間の取り組み~地方衛生研究所での疫学情報と検査情報の相互補完~
..... 岸本剛
埼玉県衛生研究所のノロウイルス感染症対策活動について
..... 斎藤章暢, 尾関由姫恵, 安藤紗絵子, 川本薫, 白石薫子, 渡邊悦子, 山田文也, 岸本剛
2つのデータベースと専門職を介した健康食品情報提供の取り組み
..... 梅垣敬三, 中西朋子, 佐藤陽子, 笠岡(坪山) 宣代, 三好美紀, 芝池伸彰

編集後記

今回の特集をレビューして、個人的にも直接または間接的に対応に関与した災害である阪神・淡路大震災、地下鉄サリン事件、米国滞在中の911、SARSなどの経験をふりかえる機会となった。いずれも個々の組織・日常の連携を超えた連携 (network of network)、とくに情報の伝達・共有方法のあり方 (テレビは有効な方法の一つ)、小児・妊婦・高齢者・障害者など要支援者 (vulnerable people) への対応など共通の課題があるようだ。

また、限られた資源を効率的に有効活用するためには災害時の備えが、平常時のインフラ強化につながる工夫が米国でも議論されていた。そして平常時も災害時もチームとしての協働に必要なコアになるコンピテンシーは近年提案されているリーダーシップ、状況モニター、相互支援、コミュニケーションの4つであると思う。

(種田憲一郎)

「保健医療科学」投稿規程

1. 投稿論文

公衆衛生および社会福祉の向上、普及に資する研究、および活動報告とし、「保健医療科学」編集委員会が掲載内容を決定する。ただし、他誌に発表（予定も含む）された論文は掲載しないものとし、多重投稿を禁ずる。また、原稿は随時受け付ける。

2. 原稿の種類、内容及び制限頁数

査読つきのもの

総説 (Reviews)

関連領域の調査、研究、活動、政策動向、進歩、課題、展望などについて参考文献を付して総括的に解説するもの [12 頁以内]

原著 (Original Articles)

独創的な研究にもとづく新知見を含む論文 [10 頁以内]

ノート (Notes)

速報など、原著に比べて簡潔で若干の新知見を含むもの [5 頁以内]

資料 (Research Data)

調査または統計などをまとめたもの [8 頁以内]

報告 (Reports)

国内外の公衆衛生および社会福祉に関する実践、教育、研究などの報告 [5 頁以内]

論壇 (Commentaries)

公衆衛生および社会福祉の活動、政策、動向などについての提案、提言 [5 頁以内]

査読のつかないもの

レター (Letters)

掲載論文に対する意見や国内外の公衆衛生および社会福祉に関する実践の報告で時宜を得たものなど [2 頁以内]

書評 (Book Reviews)

公衆衛生および社会福祉に関する図書などの紹介 [1 頁以内]

* 刷り上り 1 頁は 2,600 字、英語の場合は 850 words を基本とし、2 段組のレイアウトとする。

なお、編集委員会の判断で、制限頁数を超えた原稿の掲載を認めることがある。

3. 特集について

編集委員会は、各号ごとにテーマを設け、特集を組む。特集の原稿は、専門家への依頼、または、一定の告知期間を設けた投稿募集によるものとする。

4. 発行頻度

年 4 回発行し、必要に応じて補冊 (Supplement) を発行する。

5. 投稿方法

原稿は電子メールに添付して送信するか、原稿を保存した電子メディアを郵送する。

- ・ 「投稿申込書」 (<http://www.niph.go.jp/toshokan/hokeniryokagakutokomoshi041018.komi.htm>)
- ・ 本文 (原則として Word 形式で作成すること)
- ・ 図表 (必要に応じて)
- ・ 英文抄録

なお、執筆要領については別に定める。

(<http://www.niph.go.jp/toshokan/shippitsuyoryo041021.pdf>)

6. 原稿の審査

投稿論文の採否は、複数の専門家による査読の結果に基づき、編集委員会にて決定する。(図「投稿論文査読の流れ」参照)

「特集」については、特集担当委員，または，その指名する査読者が査読を行う。

7. 論文掲載料・別刷り

論文掲載は無料であるが，掲載論文の投稿者のうち希望者は有料で別刷りを作成することができる（50部単位）。

8. 校正

著者校正は初校までとし，脱落，誤植などの校正とする。原文および図表等の大幅な訂正などは認めない。

9. 著作権およびホームページへの掲載

本誌の著作権は本院に属する。なお，他誌などにその全部または一部を使用する場合は本編集委員会の同意を必要とする。本誌に掲載された論文は，全文を電子化し，国立保健医療科学院のホームページに掲載する。

10. 投稿先

「保健医療科学」編集委員会事務局

e-mail: jniph@niph.go.jp

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

TEL. 048-458-6213 FAX. 048-469-0326

（平成21年6月18日改訂）